

あいつは俺が撃つ!!

大自然の奥深く巨大な熊が往く
少年は見た
老マタギの命を賭けた闘いを

マタギ

後藤俊夫
監督作品

西村 晃

山田吾一
安保吉人
伊沢一郎
稲葉義男
横山あきお
伊藤敏孝
佐竹明夫
桑山正一
藤田美保子
(特別出演)
伴淳三郎

企画・製作
青銅プロダクション



ものがたり

秋田県のマタギの里、根子村に住む関口平蔵爺は古いしきたりを守り続けるたゞ一人のマタギ。シカリ（頭領）だが犬づれの単独行だ。

爺いの頬にはザックリ割れた傷跡が刻まれている。二米近い巨熊に襲われた時のものだ。だが村人はその話を信じない。そんなでかいイタズ（熊）がいたなんて噂きいたこともない。

あいつは俺が撃つ！ 爺いは心に固くきめて山歩きをしている。

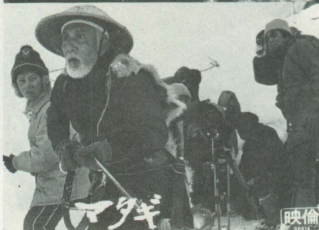
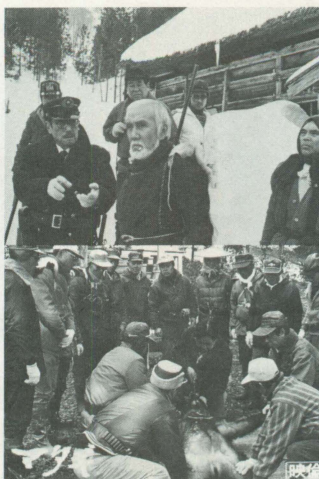
平蔵の孫、太郎は旧式の村田銃に三発の弾丸しかもたずに山立ちする爺いの強さに怖しさと頼もしさを感じていた。

ある雪の日、シロに仔犬が生れた。太郎は一番ひ弱な落ちこぼれ犬チビを育てることにした。厳しい特訓でチビは逞しいマタギ犬に成長する。

その頃、町に熊の被害が始めた。傷を調べる爺いの目が光った、アイツだ！

巨熊を追って二人は雪深い山中に入る。荒れ狂う吹雪の中で沈着な爺いの姿に太郎は感動する。嵐がやんだ。

霧の彼方から巨熊がついに姿を現わした……



企画の意図

一途の志というものがありません。

獲物は山神さまの授かり物というマタギには自分の生業と生き方に節度ある姿勢があります。

器用な才覚で現代を生き抜いている人たちにこの志をどう語りかけてゆけるだろうか。

これは根性ものの原点です。世代の断絶とかまくしたてている昨今の状況に、一つの語りかけという願いをこめて100分の映像を届けます。

推薦・協力団体（敬称略）
——特別推薦——

- 日本PTA全国協議会
- 日教組東北ブロック協議会
- 東京都教職員組合

- 青少年映画審議会 推薦
- 優秀映画鑑賞会 推薦
- 日本映画ペンクラブ 推薦
- 東京都地域婦人団体連盟（地婦連） 推薦
- 全国高等学校視聴覚教育研究協議会（高視協） 推薦

——制作協力——

- 秋田県教職員組合
- 東北電力株式会社
- 秋北バス株式会社
- 秋田山酒造株式会社
- 登別クマ牧場
- 群馬サファリワールド
- 映画「マタギ」秋田県制作上映協力会

スタッフ

制作●小島 義史
監督●後藤 俊夫
脚本●大和屋 竺
後藤 俊夫
音楽●羽田健太郎
撮影●山崎 堯也
照明●平田 光治
豊島 良三
山本 嘉治
美術●大谷 和正
録音●小野寺 修
編集●鍋島 惇
助監督●池田 博穂
プロデューサー●桜井勉



解説

『マタギ』（カラー・ビスタ版1時間43分）は青銅プロダクションが自信をもって発表する大型劇映画です。

内閣総理大臣賞を始め、フランス、カナダなど外国のグランプリを射止めた「こむぎ色の天使」につづく、小島・後藤コンビの第二作。

第一作は、スズメと少年の愛の交流ですが、今回は、熊を追う老マタギと犬を育てた少年の心のふれあいを描きます。随所にある感動的な場面を貫いているものは、秋田の自然のもつ優しさ、厳しさだと思います。

主演は、渋い、個性的な演技力で知られる性格俳優の西村晃と秋田市城東中の安保吉人君。

その父に山田吾一、息子と離れがちの出稼ぎ農民という難しい役どころ。姉に林優枝（劇団ひまわり）狼の仲間に稲葉義男、伊沢一郎、伊藤敏孝、寄山弘。学校のセンセに桑山正一、女獣医に「鳩子の海」の藤田美保子。

秋田県出身の佐竹明夫、堀永子はじめ、民謡歌手の斉藤京子、ニューミュージックの旗手友川かずき、「釣りキチ三平」の劇画家矢口高雄の多彩な顔ぶれに、お馴染み伴淳三郎が特別出演。音楽は新進羽田健太郎が美しい曲を披露する。



二度とない 出会い

主演・西村晃

見渡す限り白一色。50日の冬ロケで出会った自然との闘いは、青春を思い起させ、ふるい立たせた。そして情念をぬりかえた。

この映画を創っていくスタッフの心に、監督の詩情に共鳴しながら、私は雪の中で汗した。滅びゆく孤高の狩猟民マタギの生きてきた実感は私はそのまゝ孫に伝えてやろうと思ってる。



マタギ・平蔵に 学んだこと

監督・後藤俊夫

日本列島で唯一の狩猟民族である秋田マタギが、時代の波に押し流され、その習俗すら失いかけている今日、平蔵の生活様式もまた、本来のマタギー本の生活から兼業マタギへと変化せざるを得ない。

こうした近代化の中でマタギの心を守り、山に畏敬の念を抱きつつ出猟、厳しい大自然と闘う平蔵の凄まじい生きざまを、子供の目を通して描出したい。

'82年新春特別公開

と 1月25(月) 26(火) 夜1回 6:00開場 6:30上映
き 27(水) 28(木) は3回上映 2:30, 4:30, 6:30

文部省選定・日本PTA特薦・東京都知事推奨

新宿駅西口正面

安田生命ホール

☎ 03(342) 6705

ところ

当日券 大人 1400
" 学生 1100
" 小人 800
制作協力券 1000
小人 700

詳細お問合せは青銅プロ ☎(350)0267まで